## allcinema

## テンプルちゃんの小公女(1939)

THE LITTLE PRINCESS

メディア 映画

ジャンル ファミリー

製作国 アメリカ

色彩 B&W

**時間** 80分

初公開日 1979/12/22

公開情報 IP

## 【解説】

他愛ないコメディ「メイド・イン・アメリカ」が俄に感動的になるのが、テッド・ダンソンが本作を観て涙ぐむ引用場面。父娘の情愛を描いて極上のうるおいをもたらす本作が、ダンソンの乾いた心に父性愛を目覚めさせる、という次第だった。まったく"食べてしまいたいほど可愛い"とはまさに、このS・テンプルのためにある言葉だ。彼女の役は、ビクトリア朝ロンドンの資産家の娘。ボーア戦争にいった彼女の父の訃報によって、寄宿学校での待遇が一転、屋根裏で暮らすお手伝いさんになってしまう。それでも健気な彼女は、めげたりしない。高圧的な校長にはユーモアで対抗し、優しい先生には恋路の手助けをして上げる……。もう、"自分もこんな子が欲しい"とホントに思わせる、至上のカワユサなんでありますよ。

## 【クレジット】

**監督** ウォルター・ラング Walter Lang

製作 ダリル・F・ザナック Darryl F. Zanuck

原作 フランシス・ホジソン・バーネット Frances Hodgson Burnett

脚本 エセル・ヒル Ethel Hill

ウォルター・フェリス Walter Ferris

撮影 アーサー・C・ミラー Arthur C. Miller

ウィリアム・V・スコール William V. Skall

音楽 ウォルター・ブロック Walter Bullock

主題歌 サミュエル・ポクラス

出演 シャーリー・テンプル Shirley Temple

リチャード・グリーン Richard Greene

アニタ・ルイーズ Anita Louise

メアリー・ナッシュ Mary Nash

イアン・ハンター Ian Hunter

シーザー・ロメロ Cesar Romero

シビル・ジェイソン Sybil Jason